

「私のしごと」作文コンクールで 11/24 文科大臣賞



▲ 文部科学大臣賞受賞で、市より青少年特別賞が贈られた松井彩さん

若者に将来の職業や仕事について考える機会と発表の場を提供する、第2回全国高校生・高等専修学校生「私のしごと」作文コンクール(主催・専門学校新聞社)で、石川高校2年の松井彩さんが、同コンクールの最優秀賞にあたる文部科学大臣賞をみごと受賞しました。全国から4,562点の応募作品の中から選ばれるという快挙を成し遂げました。また11月24日には、松井さんの栄えある功績をたたえようと知念恒男市長から「うるま市青少年特別賞」が贈られました。

第2回市サッカー協会 12/3 設立記念フットサル大会



▲ 多くの参加チームで盛り上がったフットサル大会

市サッカー協会設立記念フットサル大会が、市営総合グラウンドで開催されました。

大会には、少年低学年の部から壮年の部に63チーム(793人)が出演。各チームが楽しく試合を行いました。

大会では楽しくプレーしたチームとして次の各チームが表彰されました。【少年低学年の部】兼原FC-B、【高学年の部】石川FC-A、【中学校の部】石川中学校A、【高校・一般の部】具志川高校A、【父母・女子の部】GFCクラール、【壮年の部】与勝クラブ

塩濱三栄子さんが厚生労働大臣賞 12/5



▲ 知念市長と関係職員に祝福される塩濱さん(写真中央)

高知県で行われた「健やか親子21全国大会」において、塩濱三栄子さん(石川伊波在)が、厚生労働大臣から母子保健家族計画事業功労者として表彰され、知念恒男市長を訪れ受賞の報告を行いました。塩濱さんは、昭和55年に石川市から母子保健推進員として委嘱され、以来26年にわたり地域の妊産婦や乳幼児に関する相談、行政とのパイプ役として精力的に活動をしてきた功績が認められ、このたびの表彰に輝いたものです。

マーチングで5年連続「金賞」 11/21



▲ 全国大会の切符を手にした与勝中吹奏楽部のメンバー

沖縄コンベンションセンターで開催された、第19回マーチングインオキナワ2006で、与勝中学校吹奏学部が5年連続金賞の快挙を成し遂げました。全国大会の切符を手にした生徒と関係者は、11月21日知念恒男市長を訪れ、大会の報告を行いました。

報告を受けた知念市長は、「皆様の活躍は、市内の中学生に大きな希望を与えました。大会でも全力を尽くし頑張ってください。」と激励しました。チームを代表して柴門結子さんは、「日本一をおみやげに、知念市長に報告できるよう頑張ります」と抱負を述べました。

“あまSUN”県の拠点産地認定受ける! 12/5



▲ 県からあまSUNの拠点産地認定証を受け取る知念恒男市長

中部地区晩生柑橘産地育成協議会と県農業協同組合が、中・北部を生産拠点としてブランド化を図ってきた柑橘品種「天草」:商品名「あまSUN」の収穫祭が赤嶺清志氏の農園(石川山城区)で行われ、併せて県からうるま市に、拠点産地認定証が交付されました。市では、小ギク、オクラ、ニンジンについて4番目の認定となり、今後市の特産品としてより一層の生産拡大が期待されます。生産組合では、「あまSUNのブランド化をより一層根強いものとするため、拠点産地の認定を機に、生産拡大に向け関係機関と連携を取り、頑張っていきたい」と意欲をみせていました。